

当院では、脳神経外科医と整形外科医が一緒になって脊椎脊髄外科診療を行うことになりました。これまで脊椎脊髄末梢神経疾患は脳神経外科、整形外科それぞれが独自に診療を行い、脳神経外科、整形外科それぞれの学会に従属する別々の専門学会において認定医の承認がなされてきました。しかしながら同一医療機関で複数の診療科が同じ疾患を別個に扱うことは様々な弊害を招き、それが患者さんの不利益になることもあります。このような経緯から厚労省の指導を受けて脊椎脊髄専門医制度を一本化することが決まり、脳神経外科学会、整形外科学会が合同で専門医制度を整備し、日本専門医機構から認定をうけた新たな専門医制度として2013年に発足しました。これは診療の面においても一本化するよう求められていることに他ならないと考えます。既にいくつかの医療機関では脳神経外科と整形外科が合同で脊椎脊髄の診療を行っていますが、まだまだ少数です。

”脊椎脊髄”に特化した診療部を標榜することにより、患者様や周辺の医療機関にとってもより診療内容がわかりやすく、受診機会や紹介率の増加につながります。脳神経外科、整形外科それぞれの専門性を協調させることにより、診療の幅が広がることのみならず、脊椎脊髄疾患の治療を志す若手医師にとってもより充実した教育を受けさせることができると確信いたします。